

情夫の窃盗を嘆き 水仕女の鐵道自殺

血塗れの遺書

昨夜九時十五分、平驛南方の稲荷トンネル下り線に年若い女の裸死体轉がり居たるを通行人が發見し平驛に届けた爲め平驛林區長檢視の結果平町字南町

飲食店

水仕伊達郡川俣町字仲町生れ高橋ヤス(三)の厭世自殺を遂げた屍体である事判明したがヤスは昨年十二月より前記鈴木方に前借三百卅圓にて水仕に雇はれ梅郷に罷り暫く休養して居る間に以前宮城嶺の飲食店加藤直三郎方に働いて居た際から夫婦約束した宮城嶺坑夫野池徳治が此程窃盗罪にて平驛に

檢舉

れヤスは徳治と同食せる事發覺拘留三日に處され去る卅日放免されたが家人には虐待を受け世を果敢んだ結果自殺を企て昨日湯に行くとして外出し前記トンネルの下り線路に身を横たへ午後九時六分の平驛發下り列車に轢かれたものにて屍体の傍らには男に當て、

熱情を

こめた左記の遺書が血まみれになつてあつた
徳治さん貴男様はなんとゆふあさましい事をしたのでしようね、もうへい

見世物

柳咲子と云ふ活動女優が昨日午後一時卅分、平へ來ると云ふのでその時刻の平驛附近は黒山の入だかり、所が到着前に窓迄スツカリ幕で包んだ自動車に驛頭で用意して置いて着くが早く去つたに乘せ平館へと運び去つた、折角名女優(?)のお顔をお見せしようとスツカリ幕に覆はれて居る事とてツマ先も見えず待ち構へて居たフアン連中口アングリ夫れに「見世物へ来て居るヨシ、意地でも見てやらねえぞ」フアン連の憤慨一方ならず昨日の平館が思た程の入りでなかつたとはサマありなん

柳咲子

柳咲子と云ふ活動女優が昨日午後一時卅分、平へ來ると云ふのでその時刻の平驛附近は黒山の入だかり、所が到着前に窓迄スツカリ幕で包んだ自動車に驛頭で用意して置いて着くが早く去つたに乘せ平館へと運び去つた、折角名女優(?)のお顔をお見せしようとスツカリ幕に覆はれて居る事とてツマ先も見えず待ち構へて居たフアン連中口アングリ夫れに「見世物へ来て居るヨシ、意地でも見てやらねえぞ」フアン連の憤慨一方ならず昨日の平館が思た程の入りでなかつたとはサマありなん

郡山をしのぐ 平驛の手小荷物

手狭の爲に係員の苦痛 建物の擴張を陳情

平驛は各係共狹隘を告げ改築の要にせまられて居るが就中手小荷物取扱所は一日の取扱物件數平均(前年度)九百廿三個收入約八十圓代金引換四百餘圓に達し郡山驛に比し中繼に於て些か遜色あるも受渡に於ては凌駕する有様なるに拘らず建坪は郡山驛の約三分の一で係員の動作に困難を感ずる状態にあり而も手小荷物は常に町の人口に比例するもので最近平町の急激なる膨脹につれ同所の擴張はまさに焦眉の急問題なので驛舎が本年度中に改築されないとすれば同所だけは本年度中

逃げて埋没

土中に埋没

昨日午前十一時頃石城郡江名町大字仲之作字板戸吉田松吉(三)は長男武男次男久男と共に自宅附近縣道側貯水池に於て運立工事作業中数日來の降雨のため地盤がゆるみにはかに縣道崩壊し前記武男久男は避難したが松吉は其下敷となつた際ぎに同部落では警鐘を亂打し消防青年團の應援を得て同



挿木の絶好期 (其一)

六月に入つて雨が多くなる庭園は雑草と害虫とに悩まされるが、しかしこの頃

は挿木の最好期である、挿木のすべきものには、石竹、金蓮花、銀杏、爽竹桃、月桂樹、ポプラ、ツツジ、バラ、カネーション、ゼラニウム、パンジー、ベチニア、マガレットサルビア、アカシヤ、ダリヤ等は重なるもので、方法としては先づ上から二節位の所二三

石灰の粉末 蠶兒を殺す

四倉附近被害

石城郡四倉町警署セメント工場から飛散する石灰粉末は風模様により附近各村の桑葉に降下附著し蠶兒の營養不良に誘發してへい死するものまで現れ被害側は善後策に腐心中であるが養蠶家連は近く同社向つて交渉しようとして居る

鑛業學校認可

石城郡警署村では同村第一小學

校内に鑛業補習學校を併置すべく認可申請中の處二十九日附を以て川淵知事より認可の指令あつた

訓盲院落成

三十日引繼ぐ

財團法人警署訓盲院新築工事は此程竣工したので三十日理事立會の上工事請負者江口忠一氏より引繼を了したので近く落成式を舉行する等

全國組頭會議

井上氏の報告

東京九の内工業俱樂部に開催された全國消防組頭會議に列席した平消防組頭井上茂作氏の同會議内容報告左記の如し

△廿五廿六兩日協議の結果消防制度の革新と全國的に地方消防協會消防協會を統一する機運を促進する趣旨の下に全國的消防組頭會を開く事に一決す
イ、時期 大正十五年九月下旬又は十月上旬
ロ、場所 東京市
ハ、會同者の範圍人員數 各府縣一警察署又は分署管内を標準として一名以

内ニ、主催者 東京市ホ、當局との交渉 會議中直に第一回交渉を遂げたり
ヘ、會議費 出席組員一名金五圓以内の分擔とし其他一切の設備費は東京市の義務負擔とす
ト、會議順序 主催者に一任
チ、議案並に提案 建議案協議案等提出あるべきも我等は後記の私案を考慮せんとす
リ、與論作進法 大都市各新聞と連絡を執り大々の運動を爲す方針にて既に其方法を講じつゝあり
△議案
一、内務省に消防局各府縣に消防課各警察署分署に消防專任者を配置の件
二、各府縣警察部に機械技手を置き管内機械の檢

査を勵行せしむる件
三、消防規則を改正する件
四、市町村警備費に國庫府縣補助の途を拓くの件
五、消防設備の標準及唧筒檢査規則を定むる件
六、消防組訓練の方針を統一するの件
七、警察講習所に消防講習科を設置するの件
八、火災損害調査標準を確立するの件
九、火災保險料率協定條件に消防設備を加へしむるの件
十、適法なる破壊消防實施に伴ふ損害補償の法規を定むるの件
十一、輸入消防機械の關稅を免除促進の件
十二、消防教育に關する國定教科書中の改訂の件
十三、一般年少學生生徒

兒童に火災避難訓練實施を促進する件
十四、義勇消防員精神待遇向上に關する件
十五、特設消防署長に火災豫防の權限を認めしむるの件
以外審議すべき問題あるべきも先づ大体は以上列記したるものは重要な案件たるべし翌廿六日は運動の第一着として貴衆兩院各政黨幹部の諒解を求め研究會より裏松男爵憲政會代議士田中善立政友會菅原傳政友本黨藏蘭三四郎代議士何れも臨席せられ意見の交換を爲し頗る反響を興じたるは有益なりし
日本消防協會は來るべき全

募集

文藝其他投稿を募集します
博士名譽會長は内務大臣ならむと小生等は其驥尻に附して國家社會のため努力せむと期するのみ